

平成28年度 あきたスマートカレッジ (報告)

総合開講式・開講記念講演

会場：秋田県生涯学習センター3階 講堂



4月23日(土)に、「あきたスマートカレッジ」総合開講式が開催されました。昨年度のカレッジ受講者総数はのべ5,600名を超え、今年も多数の方々にお申し込みをいただいております。講座によっては定員を大幅に超えた申し込みのために残念ながらお断りしなければならないものもある状況です。

開講式では、副学長である当センター所長から、あきたスマートカレッジでの学習のねらいや講座内容の説明を含めた挨拶がありました。その後には、100単位を修得した菊田イツさん、加藤レイさん、東海林英子さんに「ブロンズマナビスト」の奨励証が授与されました。3名は美郷町からの出席で、地域の生涯学習に長年励んでこられました。立ち並ぶ姿は実に誇らしげでありました。この後、出席者全員で県民歌を斉唱しました。

記念講演では、秋田県教育委員会教育長の米田進氏より「グローバル時代におけるわが国の教育の在り方を考える」と題したご講演をいただきました。「IT革命・グローバル時代・AI（人工知能）社会の到来などの中で生き抜いていくためには、コミュニケーション能力・リーダーシップ・チームワークの3つが特に重要となる。そして、多様な価値観や激しい社会変化のなかでも、子どもたちがふるさとに誇りを持ち、自分自身を発信できる“たくましさ”を身に付けることが求められている」というお話でした。



国の最新の動向が分かる資料も豊富で、100名近くいた受講者は熱心にメモを取りながら聞き入っていました。また受講者からは「教育長の教育に対する並々ならぬ情熱がうかがわれた」などの感想も寄せられていました。



※秋田県教育委員会教育長の米田進氏の講演録は別ファイルからダウンロードできます。